

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年11月30日

「慢性肺アスペルギルス症の予後予測因子に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6038
研究課題名	慢性肺アスペルギルス症の予後予測因子に関する研究
所属(診療科等)	呼吸器・感染症・アレルギー内科
研究責任者(職名)	田中駿ノ介(医員)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	慢性肺アスペルギルス症の様々な予後に関連する因子を明らかにします。慢性肺アスペルギルス症の臨床像は様々であり、診断時に予後を推定することは臨床的に重要です。その予後因子を明らかにすることは、治療が予後に与える影響を検討していくうえでも重要な示唆を与えることが期待されます。
対象となる方	2012年1月1日から2022年12月31日の期間に信州大学医学部附属病院、共同研究機関で慢性肺アスペルギルス症について医療を受けた方。
利用する診療記録	性別、年齢、身長、体重、喫煙歴、合併症、副腎皮質ステロイド・免疫抑制薬使用の有無、慢性肺アスペルギルス症診断時の自覚症状・検査所見・画像所見・細菌学所見、抗真菌薬での治療期間・治療内容、治療後の慢性肺アスペルギルス症の再燃の有無、診断後の入院の有無、入院の契機となった疾患、診断後の転帰
他機関から情報の提供を受ける方法	記録媒体、郵送等により提供を受けます。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、再燃と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州医療センター呼吸器・感染症内科(責任者:小坂 充) 長野市民病院呼吸器内科(責任者:吉池文明) 長野赤十字病院呼吸器内科(責任者:小山 茂) 長野松代総合病院呼吸器・感染症内科(責任者:宮原隆成) 松本協立病院呼吸器内科(責任者:江田清一郎) 信州上田医療センター呼吸器内科(責任者:吾妻俊彦) 諏訪赤十字病院呼吸器内科(責任者:蜂谷 勤)

	伊那中央病院呼吸器内科(責任者:加藤あかね) まつもと医療センター呼吸器内科(責任者:皆川鮎海)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:田中駿ノ介
問い合わせ先	氏名(所属・職名):田中駿ノ介(呼吸器・感染症・アレルギー内科医員) 電話:0263-37-2631

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。